

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 27 年 6 月 3 日			
所属学部・研究科	総合科学部 2 年次 (留学開始時点)			
留学先大学	アラバマ大学 (国名: アメリカ合衆国)			
所属学部・学科等名	教育学部			
在籍身分	学部生			
留学期間	平成 26 年 8 月 10 日～平成 27 年 4 月 5 日			
1. 渡航について				
ビザについて	ビザの種類: J-1			
	ビザ申請先: 米国総領事館 大阪・日本			
	取得方法, 提出書類: パスポート、DS-2019 他を持参し現地で面接を受ける			
	手続きに要した日数: 面接の予約期間含め約 1 ヶ月			
その他必要な事前手続き	航空機のチケット購入、大学の送迎バスの予約、寮の部屋の予約			
出国年月日	平成 26 年 8 月 10 日			
経路	アトランタ経由			
現地での出迎え	大学の送迎バス			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	8 月中旬に 2 回に分けて留学生向けのオリエンテーションがあった 内容は、学生生活を送るうえでの注意点、施設案内など			
帰国年月日	平成 27 年 4 月 5 日			
経路	アトランタ経由			
2. 留学経費について				
所要経費	総額	125 万	円	
	内訳	渡航費	34 万	円
		保険料	16 万	円
		教科書代(学費)	5 万	円
		宿舍費	35 万	円
		食費	25 万	円
		その他 (雑 費)	10 万	円
3. 授業について				
2014 年 秋学期	8 月 23 日	～	12 月 10 日	

2015年 春学期	1 月 6 日 ~ 5 月 10 日		
年 学期	月 日 ~	月 日	
年 学期	月 日 ~	月 日	
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	教育学、心理学、言語学など、自分が興味ある分野を幅広く学んだ		
単位互換希望の有無	有		
学術面に関する後輩へのアドバイス	人気科目はすぐに埋まってしまうので急いで登録したほうがよい		
4. 生活等について			
(1) 留学先の住居について			
住居の種類	大学の寮		
住居の広さ	8畳程度	同居人の有無	有 (1 人)
住居に附属する設備	電気、水道、給湯、シャワー、水洗便所、暖房、冷房、台所、食堂、インターネット、洗濯機		
住居費	1ヶ月当たり		約 5万 円
住居を決定した方法	留学先大学の紹介		
留学先での住居全般に関するアドバイス	寮の部屋は狭いので忍耐が必要		
(2) 医療について			
1日以上入院を要する 病気・怪我等を	しなかった		
留学に当たり保険を	掛けた		
掛けた場所	日本		
掛け金は	年間	16万 円	
留学前後での予防接種 の必要の有無	有		
有の場合、その種類、回数、費用、受けた医療機関名	大学の留学生向けページに記載有		
日常的な健康について 不安が	なかった		
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	医療費がすごく高い		
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと	虫歯は保険適用外なので、歯の健康には気を付けたほうがよい		
(3) 危険を感じた地域、状況			
危険と呼ばれている地域には足を踏み入れなかった			
(4) その他生活等に関して参考となる事項			

貴重品の管理は徹底しなければならない		
5. 帰国後の進路について		
卒業予定年月	平成 28 年 3 月 (当初の卒業予定年月 平成 28 年 3 月)	
卒業が遅れる見込みの場合, その理由		
今後の予定・進路等	民間就職または公務員	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫	留学に備えて単位をできるだけ多く取得しておいた 2年次に留学したので卒業年次への影響が少なかった	
6. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
英会話のサイト		いろいろなサイトを閲覧した
7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)		
目的意識を明確にもって、無理しない程度に頑張ってください。個人的に、留学先で一番大切なことは「楽しむこと」だと思います。違う文化に触れて新鮮な経験ができます。最初は勇気がいるかもしれませんが、飛び込んでみると案外楽しいです。心を開いているいろいろな人とふれあってみてください。		